

100年前の恩返し

2008/08/25 14:12

以前に書いたコラムを再録します。

日本人215人を救出したトルコ

▽1985年3月17日。[イラン・イラク](#)戦争の最中、イラクのフセイン大統領が「いまから48時間後、イランの上空を飛ぶ全ての飛行機を打ち落とす」と世界に向けて発信した。直ちに世界各国は自国の救援機をだして自国民を救出したが、日本政府は対応が遅れた。万事休すかと思われたその時、トルコの特別機が二機テヘランに到着し、日本人215名全員を乗せて成田に飛び立った。タイムリミットまで1時間15分というきわどさだった。

▽何故、トルコ航空機が来てくれたのか、政府もマスコミもその理由を知らなかった。話は100年以上も前に遡る。1890年、明治23年9月16日のこと。和歌山県沖の大島に台風が襲った。トルコ皇帝ハミール二世が日本に派遣した特使一行をのせたエルトゥールル号が帰路にその[台風](#)に遭遇、座礁した。この事故で特使を含む518名が死亡したが、69名は地元民の手厚い救護により一命を取りとめたのだった。

▽このとき、地元民は自分たちが食べるものさえなくなるという状況の中で、非常時のために飼っていたニワトリまでもトルコ人に食べさせ介護をした。また、遭難者の遺体を引き揚げ丁寧に葬った。この話は和歌山県知事から明治[天皇](#)に伝えられ、明治天皇の命により軍艦2隻で遭難者達は無事トルコに送り届けられた。特別機2機による日本人の救援は、このときに受けた恩に対するお礼と前駐日トルコ大使は説明したという。

▽100年以上も前に日本から受けた恩は、今でもトルコの教科書に載っていて子供達は誰でも知っているという。知らないのはそうした美談を教科書では教えない日本人だけだ。ちなみに、トルコも日本もロシアの脅威と戦っていて、日露戦争での日本の勝利にトルコ中が沸きかえったという。この時うまれた男の子に「トーゴ」と名付けるのが流行したほどだ。

▽現在、[アメリカ](#)下院で日本の従軍慰安婦を非難する決議案に、日本の対応は及び腰。一方、トルコも90年前のアルメニア人虐殺の非難決議案が出されたが、トルコ政府は「もし決議案が可決されたら米軍による基地使用を制限する」と猛烈に反対している。日本もこの位の迫力で抗議して欲しいものだ。

・追記 8月26日号の「西村真吾時事通信」にも偶然同じ話題が掲載されていました。是非こちらもご覧下さい。

<http://www.n-shingo.com/cgi-bin/msgboard/msgboard.cgi?page=366>

カテゴリ: コラム フォルダ: 指定なし   

コメント(2)

タグ: トルコ 親日国

コメント(2)

コメントを書く場合はログインしてください。

Commented by [故郷求めてさん](#)

2008/09/03 19:50

先日「[つくる会](#)」も和歌山でエルトゥールル号事件を振り返る会合をし、トルコ大使を招きましたね。

私はこの話を見ると、hoihoihoさんのエントリを紹介する事にしています。

<http://hoihoiho.iza.ne.jp/blog/entry/575266/>

読んでください、いい話です。

Commented by [花うさぎさん](#)

2008/09/03 22:38

To [故郷求めてさん](#)

>読んでください、いい話です。

拝見しました。これ、本か何かで読んだ記憶があります。オランダ船デ・スペルウェール号の話は初めてでした。

こういう日本の良い話をどこかでまとめて、自虐史観に染まった左翼に見せたいですね。本当にそう思います(^ ^)。